

学校給食に使用した豚肉の産地偽装について

本市の学校給食では、米、肉、野菜などの主要食材は、国内産食材を主に使用することとしています。本市が契約している食品納入業者のうち、一部の事業者が次の食材加工業者から仕入れた食肉に産地が偽装された食肉が含まれており、給食食材として学校等に納入されていたことが判明いたしました。

児童、生徒や保護者、関係者の皆様に御迷惑と御心配をおかけし、深くお詫び申し上げます。

1 概要

(1) 食材加工業者

株式会社寿食品（ことぶきしょくひん）（相模原市中央区）

(2) 同食材加工業者から仕入れられた食材のうち、産地が偽装されたもの

豚もも肉

(3) 納入先及び時期

○城山学校給食センター（令和5年9月～10月）

（対象校：川尻小学校、湘南小学校、広陵小学校、広田小学校、桂北小学校、千木良小学校、内郷小学校、相模丘中学校、中沢中学校）

○津久井学校給食センター（令和5年9月～10月）

（対象校：中野小学校、根小屋小学校、串川小学校、津久井中央小学校、中野中学校、串川中学校、青和学園、鳥屋学園）

○旭小学校（令和5年10月）

(4) その他

本市は、株式会社寿食品に田名小学校の給食調理業務を委託しています。（契約期間：令和5年8月から令和8年7月まで）

なお、委託業務は調理業務のみで、食材発注は市が直接行っているため、田名小学校において株式会社寿食品から食材の納品は受けておりません。

2 経緯

10月31日（火）に他市において同様の事案が報道されたことを受け、本市に納入された食肉についても産地偽装があったか調査を行いました。

調査の結果、本市では、同食材加工業者と食材の納入について直接の契約をしていませんが、本市の学校給食用に食肉を納入している事業者13社のうち1社が同食材加工業者から仕入れを行っていたことが判明し、同食材加工業者から聞き取り調査を行ったところ、本日、豚もも肉について、産地偽装を行っていたとの申告があったものです。

当該豚もも肉については、事前に国内産とする産地証明書により確認を行っていましたが、証明書も偽造されたものでした。なお、混入された外国産豚肉は、一般に流通する輸入品と同じ製品で、安全性に問題がないことを確認しており、現在のところ健康への影響などは確認されておられません。

3 学校及び教育委員会の対応

教育委員会においては、他市の事案が発覚した時点で、同食材加工業者の食肉を取り扱う食品納入業者への食肉の発注を中止しています。

また、田名小学校の調理業務委託については、同食材加工業者から12月末日での撤退の意向が示されており、別事業者に早急に移行させるため、現在、再入札の準備を進めています。

こうした状況について、本日、全児童、生徒の保護者に対し文書にて説明をいたしました。

今後、食品納入業者に対して規格の遵守を徹底するよう指導を行うとともに、学校給食の更なる安全の確保に向け、必要な対応を図ってまいります。

問合せ先 学校給食課 直通 042-769-8283 対応責任者 鈴木 一広
